

行動記録表 (24 時間血圧測定検査)

※裏面の注意事項、記入例を必ずお読みください。

■ 被検査者

氏名	殿	男・女	施設名	
生年月日	年 月 日	才	科目	
ご住所				
電話番号			カルテ No.	
血圧計 No.			I.D 番号	

■ 測定間隔

1ブロック	時 ~	時 (分間隔)	4ブロック	時 ~	時 (分間隔)
2ブロック	時 ~	時 (分間隔)	5ブロック	時 ~	時 (分間隔)
3ブロック	時 ~	時 (分間隔)	6ブロック	時 ~	時 (分間隔)

■ 行動記録

測定開始	年 月 日	時	測定終了	年 月 日	時
就寝時刻	:		起床時刻	:	
				睡眠中の トイレ回数	回
食事時刻	:	:	:	:	:
服薬時刻	:	:	:	:	:

時刻	行 動	症 状
:		
:		
:		
:		
:		
:		
:		
:		
:		
:		
:		
:		
:		
:		
:		
:		
:		
:		
:		
:		
:		
:		
:		
:		
:		
:		
:		
:		

行動記録記入例

時 刻	行 動	症 状
11:40	病院より帰宅	
13:00	自転車で買い物に行く	息切れがした、汗をかく
15:15	友人と立ち話しをする	興奮してしまった

24 時間血圧測定 注意事項

■ 検査をされる方へ

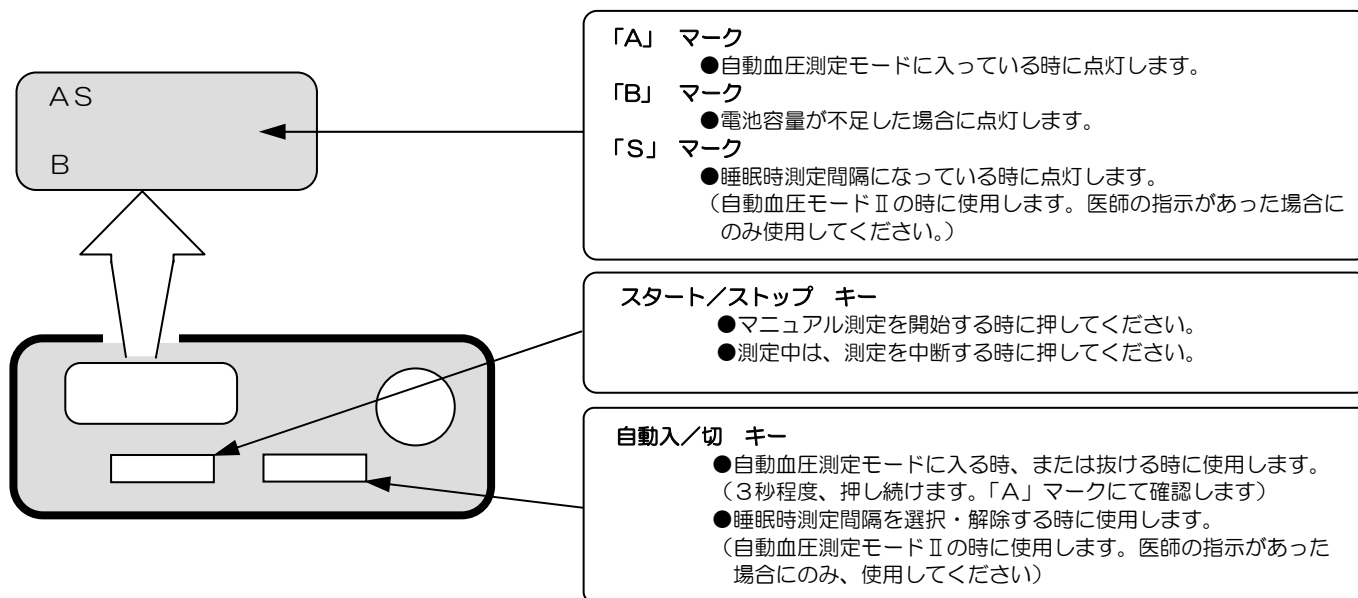
血圧値は身体や精神状態によって大きく変化します。

日常生活での 24 時間の貴方の血圧変化を知ることにより、血圧値が正常か否か、また降圧剤が必要かどうか、治療の効果はどうか等の重要な情報を得ることができます。

したがって、この行動記録表は貴方にとって大切な資料となりますので充分趣旨を理解し、例を参考に必要事項を記入してください。

■ 血圧計の操作方法

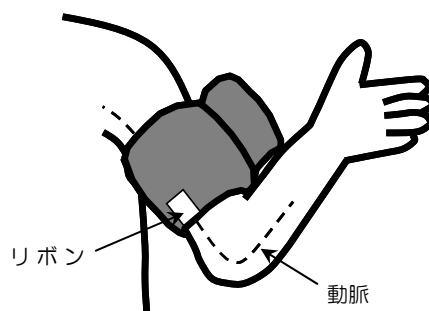
基本的には全自動血圧計ですが、何らかの理由で血圧計を操作する場合には参考にしてください。



■ 腕帯の装着について

腕帯を何らかの理由で取り外したとき、再装着には次の点に注意してください。

- ◆ 腕帯の黄色いリボンを、上腕動脈上に合わせてください。
- ◆ 腕帯をしめた時に、指が2本入る程度にしめてください。
- ◆ エアーチューブが、折れたり・圧迫されていないかを確認してください。



■ 血圧測定中の注意

- ◆ 腕帯の黄色いリボンを、上腕動脈上にあることを確認してください。ずれている場合は、修正してください。
- ◆ 腕帯が指1本入る程度に、しめつけられていることを確認してください。ゆるい場合は、しめ直してください。
- ◆ 睡眠のため、血圧計を身体から外して使用する場合、エアーチューブが折れたり、圧迫されないように注意してください。

■ 異常の場合には

- ◆ 腕の痛み等、異常を感じた場合、速やかに腕帯を外してください。

■ 正しく測定するためには

- ◆ 歩行中や手仕事を行っているときに、血圧測定が開始された場合、なるべく腕を動かさないでください。
- ◆ 乗り物に乗っているときに、血圧測定が開始された場合、振動が伝わらないように、腕を身体から離してください。